
小説家と質の悪いエッセイ

異端

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

小説家と質の悪いエッセイ

【Nコード】

N9515U

【作者名】

異端

【あらすじ】

若い小説家と意味不審な化身の子供が旅をする御話。

若者と子供が、あちらこちらにある事実を暴き、炙り出し、他人に恩をかけ、迷惑をかける。

不可思議で可笑しな日々をエッセイに書きとめていく。

若者と子供はどれくらいの御話を集めるのでしょうか？

エッセイ、始めました(前書き)

好きなモノは御話

たとえば、そこからへんに転がっている悲恋など

エッセイ、始めました

俺は今、ありえないド田舎の村の前に来ている。

いつたい、どうしてここにいいのか……。

俺は小説家を目指している。

何の因果か、知らんが小説を書いている。

父親はある戦国小説を書いていた小説家（それも恋愛モノ）。

親がそんなことをしていたせいか、小説を書いている。

だけでも、戦国は願い下げだ。

書いてみたはいいものも、いろいろ分らないことだらけだ。

そもそも俺は、恋愛モノは苦手だし、どちらかと言えばファンタジーが好きだ。

半人前さえでもない俺が、編集者や親にどやされながら日々を過ごしている。

そんな日々を過ごしているもんだから、小説なんて書きたくなくなる。

いや、もっと言うと書けなくなった。

何度もパソコンに向かってても、ノートを前にしても、手がどうしても止まる。

小説を書けなくなった日が続くと、ある与太話が舞いこんできた。

『 ある村に、不思議な少年がいる 』

『 そいつは小説の登場人物らしい 』

『 いや、異類婚とかで産まれた化け物だそうだ 』

『ただの外人みたいだ』

などという、ありえないことばかりで、どれもこれも統一性がない。ただ、共通するものは「村」だけだ。

その時、俺はどうかしていたらしい。

小説が書けないせいとか、そんな与太話に乗って、この村まで来てしまった。

そして「少年」とだけを村の老人に聞いたら、かすれた声で古びた小屋の場所を話した。

俺は何も疑わず、古びた小屋の前まで来た。

本当に「古びた小屋」だった。

何も言わず、戸を開けた俺は本当にどうかしていたらしい。

戸を開けて、目に入ったのは薄汚れた子供だった。

子供は小さく口を開けた。

『どちらさんで?』

俺は何も言えず、言えないままだった。

『来客とはめずらしい』

『お茶など出せませんが、ちょっとした御話などありますが……』

『・』

『どうですか?』

子供の言葉に俺はうなずくだけだった。

『では、無礼ですがお付き合います』

『ある小説家がありました』

『小説家は若く、本当に若く』

『若い者が小説を書こうなどと思ったのか』

『小説家の親もまた小説家でした』

『親は、何とまあ可笑しな話を書いていたそうです』

『昔のお話です』

『オチが何度も同じでねエ』

『そんなモノばかりで読もうとする他人も無く』

『親はただただ書き続けた』

『若い小説家は親を見ても、筆を手に取ったのでした』

『ですが、親と違って若い小説家は何も書けなかったようです』

『あア』

『あア』と聞いた途端、俺はいらつき子供につかみかかった。いつのまにか、俺の息は荒くなっていた。

『おもしろい方ですね』

俺は何も言わない。

『あ・・そつだ』

俺は何も言えない。

『でしたら、ご一緒に御話でも探しませんかア？』

言葉が見つからない。

『旅でもしてエッセイでも』

詞がでないことを余所に、子供の口元は少し笑っていた。

その時、俺はおかしかったと思う。

何も書けないことを良いか悪いことに、旅は始まった。

俺のエッセイはここから始まる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9515u/>

小説家と質の悪いエッセイ

2011年10月8日21時58分発行